

各界が転換求める
「現実的でない
日本に損」

論「領土問題存在せず」政府の「尖閣」

尖閣諸島の領有をめくり日中間係が緊張の度合いを増す中、政界経済界、マスコミ、外交官経験者などから、「領土問題は存在しない」という日本政府の姿勢を転換すべきとの声が出始めています。日本共産党の志位和夫委員長は、「領土問題は存在しない」という立場に固執することで、「日本の主張を述べることができない」という自縄自縛（じじょうじばく）に陥っている」と指摘。「領土に関わる紛争問題が存在することを正面から認め、冷静で理性的な外交交渉によって、日本の領有の正当性を堂々と主張し解決を」との提言を発表（20日）しています。こうした主張が、世論に影響を及ぼすつあります。

もう通用しない
志位氏の「提言」直後、「領土問題は存在しない、という姿勢を続けるだけで事態を改善できるのかどうか、改めて考える必要がある」（22日付社説）とした毎日新聞。28日付社説でも「中国政府は、日本の国有化に対抗して領海基線を設定して国連に届けている。これ以上、日中間に領土紛争が存在しないという立場をとる

ことは現実的でない」と指摘しました。28日に放送されたTBS番組「みのもんたの朝ズバッ！」では、出演した「毎日」の与良正男論説委員が、「そもそも、領土問題は存在しないという言い方はすまないような状況になってきたと思う。どうやら日中は相当深刻な領土問題が発生しているのだと、だんだん分かっているわけですから」と発言。吉越浩一郎氏（トリンプ元社長）も、「国際社会にむけ、日本はこうなんですということ、白黒明確にして言い続けるのが非常に重要だ」と主張しました。

番組ではその後、首相補佐官（外交・安全保障担当）の長島昭久衆院議員（民主党）が登場。与良氏が、外交官OBのなかでも「領土問題は存在しない」という言い方はもう通用しないという意見が出ているとして、「その言い方は変えたほうがいいんじゃないですか」と詰問すると、長島氏は「私も個人的には思っていた」と述べ、尖閣問題ではしっかり国際広報をする方針転換を行うことを玄葉光一郎外相が言明したと答えました。

明らかに問題だ
22日放送のNHK番組「双方向解説」そこが知りたい！という日本の領土では、進行役の柳澤秀夫解説委員長が「日本政府は尖閣については領土問題はな」という言い方をしているけど、実際にみると、明らかに問題の形となっている」と指摘しました。

これについて安達宣正解説委員は、「国際社会から見れば領土問題はあると言われているのに日本政府がないという立場を取り続けられ、逆に中国側の主張が正しいように見られ、日本にとって損になってしまっじゃないか」と述べ、領土問題があることを認める方針転換で外交交渉をうまく進めることが可能となると主張しました。

少し柔軟態度を
北京を訪れていた米倉弘昌経団連会長は28日、「中国側が『問題がある』といっているのに対して、日本は解決する意思は全然ないという態度を示していることになる。もう少し柔軟な態度でやっかないといけない」と発言しました。同じく28日まで北京を訪れていたた

東日本地震・12号台風への救援募金にご協力を
日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。
【郵便振替口座】
0017017198422
名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。
磯城郡日本共産党議員団

自民党の加藤紘一元幹事長（日中友好協会会長）は、28日夜のNHKBS放送「ワールドWave」に出演し、米倉氏の発言を紹介し、「領土問題は存在しない」という方針を再検討すべきだとの見解を示しました。
2012年9月30日(日)

反動的流れ許さず、
改革の道示す
自民総裁選受け
市田書記局

日本共産党の市田忠義書記局長は26日、国会内で記者会見し、自民党総裁選（同日投票）で安倍晋三元首相が選出されたことを受け、「自民党の中でも最もタカ派的で右翼的な人物が選出された。危険な流れを感じる」と指摘し、「民主党が完全に自民党化し、自民党の反動化がいつそ進んだ。これは国民の暮らしと命、平和を考えたとき必ず矛盾に突き当たらざるをえない」と述べました。

市田氏は、消費税増税でも原発問題でも、環太平洋連携協定（TPP）交渉参加の問題でも領土問題でも、「日本共産党は反動的逆流を許さない国民のよりどころとしての役割を發揮したい」と表明。同時に「どの問題でも国民に寄り添ったまともな改革のビジョンを示して、総選挙での躍進をめざす」と強調しました。

自民党との連携については「これまで国会の運営のあり方だとか（国民要求を実現する上で）一致点があればどの党とも力を合わせてきた。その点は変わらない」と表明。その上で「消費税の増税や改憲、反動的右翼の流れには立ち向かっていく」と述べました。
2012年9月27日(木)

2012.10.2 NO.573
日本共産党
磯城郡議員団だより
和也 Eメール info@k-shiba.jp
芝川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

日本共産党発行
赤旗
日刊 3,400円
日曜版 800円

小学校の運動会

今年も東小学校の運動会に参加しました。お天気は、台風の前日で、前日の暑さと違い、うって変わって曇り空。体を動かすにはうってつけの気候でした。

たくさんのお客さんと一緒にラジオ体操。子ども達の躍動感あふれる姿をみていると、いつの間にか体はウズウズ。来賓のみなさんと「みんなでつなごう五〇年」に参加しました。テニスラケットにドッジボールに乗せてリレーするトップバッターに。席に戻ったと思っ

たらすぐに、「かごいっぱいになあれ！」玉入れに引っ張り出されました。戻ってくると、「借りに人

競争」で不本意ながら「ジャイアンツファンの人」で男の子と走りまわった。これだけで疲れま

た。全力で徒競走する子ども達。本当に楽しそうに踊っている子ども達の笑顔に、こちらまで楽しくさせ、その気にさせるエネルギーがありました。全校児童一〇八人の大きな存在感。子ども達が元気に走り回る町が地域を元気にすることを実感しました。

本町の町づくりの柱に、「子育て応援」を位置づけ、実践することが求められています。

田原本議会議員
吉田容工



環境税

10月から環境税(地球温暖化対策税)として二酸化炭素(CO2)を出す石油やガスなど化石燃料に石油石炭税に上乗せすることが3月末に、租税特別措置法等の一部を改正する法律案(国税)のなかに盛り込まれ、賛成多数で可決されました。共産党は事業者が納付するものであるが、国民にガソリン料金や電気料金に上乗せされるので反対しました。

石油協会や電力協会などは企業で支払うことができないので利用者に受益者負担としてガソリン料金、電気料金に上乗せするとしています。ガソリンは1あたり0.25円になり、1世帯当たり年間1228円の負担となると新聞などでは報道されています。

日本共産党は地球温暖化防止のために、原子力発電稼働に反対し、次の

ような政策を掲げています。「当面、国民的な節電の努力とともに、火力による電力確保が必要になります。同時に、温室効果ガスによる地球温暖化を抑制するという人類の課題もあります。火力による電力確保はあくまで過渡的な緊急避難措置(5〜10年程度)とし、その間に原発分のエネルギーを、再生可能エネルギーと低エネルギー社会への取り組みで確保するようにします。その後は、さらに火力発電の削減へと取り組みを強めます。」

再生可能エネルギーの導入可能量は、全国で20億キロワット以上(環境省など)になり、原発54基の発電能力の約40倍です。この大きな可能性を現実にする本格的な取り組みを開始すべきです。」

三宅町 池田年夫

変遷

三十日の日曜日はいくくの台風に見舞われましたが、幸い県内は大事に至らずに済んで安堵しましたね。もしもの時は「備えあれば憂いなし」

ですが、それは実践してこそですもんね。私の場合は肝に銘じなあきませんねんけど。で、日を同じくしてこの日は中秋の名月でしたが、こちらは

拝めず残念でしたね。さて、九月議会ですが。議題の一つに二十三年度の決算審査が有りまして、この年の川西町の取り組みの中で、私の提案との関連では、子どもの医療費助成制度の対象年齢がそれまでの小学校卒業から中学校卒業に引き上げられました。それから、接

種が法定されていない任意ワクチンに対する補助制度として、前年度から実施のヒブワクチンに続いて小児用肺炎球菌ワクチンと子宮けいがんワクチンが始められました。子どもの医療費補助制度は、初当選の平成三年

以来の主張になります。振り返りますと、当時はゼロ歳児のみでしたが、それが、三歳になり、就学前になり、小学校卒業になり、義務教育終了までと言う変遷をたどって来ています。ただ、現制度は入院のみですので、通院も含めた取り組みになるように、引き続き頑張ります。

川西町議会議員
芝 和也



健康維持

腰痛がおきて今日で三日目、まだ座った状態から立つ瞬間に激痛が走る。だから腰を伸ばすことが出来ず、しばらく「ああ(おばあさんになった!)」と言いつつ、そろりそろりとは歩かないが、(おばあさんには違いないが)

こうなった原因は三日前の朝、起きぬけに洗髪した時の中腰の姿勢がいけなかつた事にある。すぐに時々通う整形外科に行き、身体全体の筋肉をほぐして貰い、少しは楽になった。でも背中も腰も中が凄く凝っている指摘され、どうしたらいいの?と聞くと「適度な運動とストレスを溜めないことが大切」とアドバイ

スして頂いた。そう言われれば最近・・・と思いつつ秘けつだと思つた。

近頃の私は、心と体のキャパ(容量)を超えているかも・・・人は老いていく。これは自然の摂理。しかし、その老いや衰えをいかに先延ばしにするかの努力が若さを保つ秘けつだと思つた。

バランスの良い食事と適度な運動とはよく言われるが、日常生活の中では意識しないと忘れがちになる。近所の奥さんは「ヨガに通ってるの、身体の調子いいわよ」とおっしゃる。私も何か始めようかな・・・?と考える近頃である。

田原本町議会議員
森 良子

